ほけんのひろば



２０１７年12月22日
佐世保市立早岐中学校
保　健　室

思春期教室を行いました



1年生『いのちについて考えよう』
11／22　県看護協会・助産師　山口沙織さん

- 私を大切にしてくれたように、自分の子どもも大切しようと思った。
- 「性教育」の話を聞いて、イメージが変わりました。
- 体の変化について、個人差があることを知り、安心しました。
- 僕はもっと親に優しくしようと思った。



2年生『セクシャリティを越えて』
12／15　Take it！虹　儀間　由香里さん

○「ＬＧＢＴ」という言葉の意味を初めて知り、これまでつかってた「ホモ」「レズ」「おかま」の言葉で傷つく人や苦しむ人がいることを学びました。
○「性のありかた」というものも人それぞれあることを学べました。
○私は儀間さんの話を聞いて、自分の思っている当たり前は別の人から見たら当たり前じゃないかもしれないということを思いました。

3年生『デートDV防止教室』
11／28　国際ソロプチミスト
佐世保パール　金子　紀子さん

○体への暴力だけでなく、心への暴力や性的暴力があることを知りました。
○ライン上だけじゃお互い勘ちがいなどがあるから直接会って話すことが大事だと思いました。
○暴力についてや自分らしさなどについて、たくさん考えることが出来ました。
○ＹＯＵメッセージとーメセージのように、言葉を少し変えるだけで相手がいやな気持ちになるのはなくなると思います。

3年生『薬物乱用防止教室』
11／30　佐世保地区保護司会
土谷　照義さん

- 大切な人や大切なものを失わないためにも絶対したくない。
- 四ヶ町でもすすめられたということで、とても身近で怖い。
- 薬物乱用をした人としてない人の脳の違いがすごくて驚きました。
- 手にとって飲めるものも過剰に飲んでしまうと危険だということを知った。

学年ごとのテーマは異なりますが、ポイントの１つとして「ベースは人とのコミュニケーション」という共通点があったように感じています。３年生のデートＤＶ防止教室後の感想の中には、期待していた通り「友人関係にも同じことが言える。」というような感想がいくつもあり、「さすが、３年生。」と、うれしくなりました。これから先、大人になっていっても忘れてほしくないメッセージがたくさんありました。性教育は、生き方を学ぶ時間です。

教室でも　家でも

体の中にいい空気を取り入れよう

換気　　保湿





お楽しみがたくさん（？）の冬休みが始まります。受験を控えた３年生にとっては、「そんな呑気なことは言ってられない・・・。」という人もいることでしょう。勉強にも**体力**が必要です。体力がないと集中して勉強にとりくむことはできません。体力の源は、睡眠と食事そしてホッとできる時間。風邪をひかないように気をつけて過ごしてください。良いお年を！